

税金の使い方が決まりました

総額

467億7,970万1千円

(前年度 - 22億2,349万6千円)

■一般会計予算

275億8,000万円

(前年度 - 19億7,000万円)

■特別会計予算

170億7,998万5千円

(前年度 - 3億4,153万9千円)

■企業会計(水道)

21億1,971万6千円

(前年度 + 8,804万3千円)

市長から、平成29年度の予算案が提出され、議長以外の全議員で構成する予算決算委員会において、内容を審査しました。

審査の結果、全ての予算案を可決し、今年度の税金の使い方が決まりました。

■特別会計の内訳

国民健康保険特別会計	92億2,493万9千円
公共下水道事業特別会計	17億4,070万2千円
農業集落排水事業特別会計	5億8,278万9千円
田原福祉専門学校特別会計	1億3,790万9千円
介護保険特別会計	46億 115万6千円
後期高齢者医療特別会計	7億9,249万 円

- ### 予算編成の基本方針
- 1 地方創生の加速
 - 2 安心・安全の推進
 - 3 将来に向けた創意工夫

▽予算決算委員会での

審議はP8

「財政変動に対応したふるさと創生の活路を開く」予算

田原市は、昨年公表した「減収危機対応プラン」のとおり、合併算定替の縮減、法人市民税の大幅な減収等により極めて厳しい財政状況にあります。

今年度の予算編成では、財政状況を踏まえ、総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、行政改革大綱に基づいた重点施策に取り組む「攻めの姿勢」を保ちながら、「財政変動に対応したふるさと創生の活路を開く」ための予算が、市長から提出されました。

議案 No.28

一般会計

反対 (河邊正男)

安心して子供を産み育てられるまちづくりには、教育費の負担軽減、給食費無料化は有効な支援、力を入れるべき。

賛成 (中神靖典)

税収や地方交付税の減収を補った予算。人件費・公債費・市債残高も減少しており、財政の健全化に留意している。

議案 No.29

国民健康保険特別会計

反対 (河邊正男)

高すぎる国保税の引き下げに使える支援金(平均5000円)が国からきているにも関わらず使っていない。

賛成 (平松昭徳)

健全な医療制度を維持していくための財政運営に、適正な予算が計上されている。

議案 No.33

介護保険特別会計

反対 (河邊正男)

要支援1・2の方が利用する通所・訪問介護が市に移行。単価の引き下げ等、利用者・事業者を守れるのか。

賛成 (古川美栄)

負担を軽減する為に、十分な施策を整えており、介護保険の円滑な運営に必要な適正な予算が計上されている。